



アジア景観デザイン学会
Asia Townscape Design Society
亚洲景观设计学会
아시아경관디자인학회

アジア景観デザイン学会2018神戸大会



日時：2018年6月15日(金)～16日(土)

会場：神戸芸術工科大学

主催：アジア景観デザイン学会

主旨：

アジア景観デザイン学会は、都市、農村等地域の優れた景観形成のためのデザインの研究・開発・改良・発展に寄与することを目的として設立し、日本とアジアの各都市で研究大会を開催しています。この度、神戸芸術工科大学で大会を開催します。アジア諸都市の発展を考える機会にできれば幸いです。皆様の参加をお待ち申し上げます。

理事会：6月15日(金) 11:00～12:00 大学院棟7階

大学施設案内：13:00～13:40 (どなたでもご参加できます/希望者は13:00 大学院棟1階集合)

研究大会

日時：6月15日(金) 14:00～17:00

場所：大学院棟2階

13:40 開場

14:00 開会挨拶：佐藤 優 (アジア景観デザイン学会名誉会長・神戸芸術工科大学副学長)

14:10 講演1：齊木崇人 (神戸芸術工科大学学長)

「神戸の都市形成史と景観特性」

14:40 講演2：岡田耕治 (日建設計設計部門設計部長)+田中公康 (日建設計)

「大阪エキマエに、まち歩きが楽しい『まち』を～水と緑と賑わいの系づくり」

15:10 講演3：小瀬久子 (神戸芸術工科大学教授・環境デザイン学科主任)

「船場は文化的景観か」

15:40 講演4：児玉由美子 (岡山県立大学教授)

「SIGFOX 通信のあたらしい時代への可能性—地域活性化と共存共栄の思想—」

16:10 講演5：坂井 猛 (九州大学教授)

「公民学WSに基づく学術研究都市コアゾーン形成の試み」

16:40 講演6：成重竜也 (昭和鉄工都市景観事業部次長)

「アーバネクスシリーズ防護柵の挑戦～新しい街づくりへの貢献～」

17:10 学会表彰

17:30 アジア都市景観賞2018案内

17:50 閉会挨拶：坂井 猛 (アジア景観デザイン学会会長・九州大学大学院教授)

司会：有馬隆文 (佐賀大学教授)

交流パーティ：*当日ご案内します

見学会

日時：6月16日(土) 10:00～12:00

場所：竹中大工道具館見学

(9:30 新神戸駅改札口集合または 9:40 現地集合)

アクセス：

神戸芸術工科大学

新神戸駅—地下鉄西神山手線(約25分)学園都市駅下車(南出口右手方向)—徒歩(約6分)—神戸芸術工科大学
三宮駅—地下鉄西神山手線(約23分)学園都市駅下車(南出口右手方向)—徒歩(約6分)—神戸芸術工科大学

竹中大工道具館

新神戸駅(左手方向)—徒歩(約3分)

問い合わせ：

大会：佐藤優 (sato-masaru@kobe-du.ac.jp)

事務局：コトブキシーティング株式会社 藤多喜田清任 (takita_s@kotobuki.co.jp)

参加無料

交流パーティは実費

竹中大工道具館

一般¥500 学生¥300

どなたでも

参加できます